

目 次

1. 平成 27 年度例会・懇親会のご案内
2. マスターズ企画研修旅行「台湾」を終えて
3. 広島大学の教育事業に本年度も参加しています
4. マスターズが企画・共催の「東広島市民講座」が始まっています
5. 会員消息

1. 平成 27 年度例会・懇親会のご案内

本年度は、下記の「懇親会」および「例会」を企画しました。旧交を温めるもよし、新しい交友を結ぶことももっとよし、奮ってご参加ください。

西条酒まつり・マスターズ懇親会

東広島市が誇る全国的イベント西条酒まつりは、今年も 10 月 10 日（土）、11 日（日）の両日、JR 西条駅前周辺で開かれます。わがマスターズもその初日の夕べ、恒例の懇親会を開きます。ぜひご出席ください。

日 時 10 月 10 日（土）17 時 30 分～2 時間程度

場 所 ふく政（西条町岡町 6-5

TEL082-424-5700）

西条駅より旧山陽道沿いに西へ徒歩 5 分

会 費 7,000 円 {当日徴収}

※ 参加を希望される方は、10 月 1 日（木）までに、
原野 昇 (nharano@hiroshima-u.ac.jp) まで
ご連絡ください。



第 5 回広大マスターズ・ウォーキングの会

(第 18 回広大マスターズ例会)

会員やご家族の健康づくりのためふるって参加しましょう。

日 時： 2015 年 10 月 31 日（土）午前 9 時 15 分～午後 12 時 30 分

集合場所： 市役所「北館 1 階市民協働センター」

コ ー ス： 「安芸国分寺公園」および「酒蔵通りコース

内 容： ウォーキング+健康・柔軟体操，スクワット，転倒予防教室等

参 加 費： 200 円（保険+菓子）

そ の 他： 雨天は、市役所北館 1 階で、健康体操，転倒予防教室を予定
各自昼の弁当+飲み物をご用意ください

（当日は、市役所の駐車場は使用できますが、なるべく公共
交通機関をご利用ください）

※ 参加を希望される方は、10 月 19 日（月）までに、
渡部和彦 (kazuwp@hiroshima-u.ac.jp) までご連絡ください。

「ガラスの里」と「八千代の丘美術館」の見学

(第19回広大マスターズ例会)

期 日：2015年11月29日(日) 8:30~17:00

場 所：ガラスの里(広島市安佐北区大林);八千代の丘美術館(安芸高田市八千代町)

対 象：広大マスターズ会員;広大マスターズ友の会会員および一般希望者

参 加 費：4,300円(貸し切りバス代金);「ガラスの里」と「美術館」の入館料および
昼食代は含みません。昼食は、希望により会食弁当(600円;800円;1000円の
のいずれか)を予約します。

集合場所：西条駅前 8:30 または 八本松駅前 9:00 (いずれかを選択してください)

日 程：西条駅前発 8:40 → 八本松駅前発 9:05 → ガラスの里着 10:00 ~ 見学;
昼食(レストラン) ~ ガラスの里発 13:00 → 八千代の丘美術館着 13:20 ~
見学 ~ 美術館発 15:30 → 八本松駅前着 16:40 → 西条駅前着 17:00

※ 参加を希望される方は、11月15日(日)(但し、バスの定員が27名のため、先着順
で締め切ります)までに、①氏名・住所・電話番号(家族参加の場合も全員の氏名)、
②集合場所、③弁当(600円;800円;1000円のいずれかを選択)の予約を希望
するかどうかを明記して、原野 昇(nharano@hiroshima-u.ac.jp)(Tel・Fax:
082-428-3962)までご連絡ください。

2. マスターズ企画研修旅行「台湾」を終えて

広島大学マスターズは、このたび新企画として、海外研修旅行を計画し実施しました(訪問先:台湾、3泊4日。2015年7月12日(日)~7月15日(水))。お陰様で、旅行中には、健康上、移動手段、買い物、宿泊ホテル等でのトラブルもなく、全員無事に研修を終え、気持ちよく、帰国することが出来た。

研修旅行の主たる目的を「台湾の歴史と文化を学ぶ」とし、旅行社には、単なる観光旅行ではなく、マスターズならではの内容を組み込んでほしいと依頼しました。応募者は、広島大学マスターズ会員、広大マスターズ友の会、友人等、全部で19名でした。

旅行行程は、広島空港(一部大阪)から、台北空港に直行便での往復でした。最初の訪問地、高雄市には新幹線で向い、移動は専用の大型バスでの市内観光でした。翌二日目の訪問先の目玉は、マスターズ提案の、八田與一記念区観光でした。台湾の学校では教科書でも紹介される、優れた土木技師で、現地の地形に合った独特の設計でダムを完成させ、不毛の地を広大な沃野に変えた功績は、現在に至るまで、広く台湾国民の尊敬を集める所以です。現在でもダムは利用されております。記念館では当時のダム建設に関わるビデオや展示品、写真などを見ることができ、感慨深い有意義な訪問でした。

新幹線で、台北に移動後、市内のレストランで「日本統治時代の体験者の話を聞く会」を開催。参加者の感想には、「体験者ならではの生々しいお話でした。歴史をいろいろな角度から見る必要性を感じた」や「日本統治の初期、台湾の衛生行政、製糖産業、インフラ整備と農業の近代化に貢献した、後藤新平、新渡戸稲造、八田與一らに関する話を興味深く聞いた」。また、「戦後の戒厳令下での苦勞も聞くことができた」等、意義ある体験談であったとの評価でした。



中国文化大学、教練科学研究所前にて（海外からの訪問団等のペナント、記念品の掲示ケースの前で記念撮影。広島大学マスターズのペナントを贈呈・交換。後列左端が、江教授）

三日目の午前中は、中国文化大学で、「台湾の歴史と文化」の講演会でした。大学は、台北市郊外の、高級住宅街が立ち並ぶ国立公園の高台に位置し、実に見晴らしの良い場所であった。中国文化大学は総合大学で、キャンパスは4か所に分かれ、学生数は2万4千人とのこと。運動教練研究所長兼体育館館長、江界山教授の案内で、正規の競技会が開催可能な屋内プールやダンスレッスン教室等の充実した施設を見学の後、江教授紹介の黄美恵准教授（日本語学科）の講演を特別教室で拝聴した。黄先生のご講演は、台湾の歴史と文化に関するもので、周到に準備された資料を基に、日本と台湾との深い関わりについて、専門の立場から流暢な日本語で解説していただいた。参加者は黄先生の講演に大いに共感を覚えた次第です。午後は、圓山ホテルで、公開されないという、「蒋介石の秘密の地下トンネル」の見学や、バスでの、士林夜店等々市内観光を楽しみました。

最終日は、忠烈祠の衛兵交替式、故宮博物館を見学するなど、比較的自由な時間を楽しんだ後、予定通りの行程で広島空港に全員無事に到着の後、解散しました。

このたび海外研修旅行は、広島大学マスターズとしての最初の企画研修旅行でした。旅行社の協力、現地の有能なガイドや大学関係者等、皆様方のご協力のおかげで、所期の目的を達成できたと思います。しかし、反省点もあります。多々ご尽力いただいた幹事を中心に、広くご意見を伺い、更に実りある研修旅行を企画したい考えです。末筆ながら、今回ご参加いただいた、すべての皆様方に心から深く感謝申し上げます、報告と致します。（HM代表幹事 渡部和彦記）

（「台湾旅行報告」の詳細は、広大マスターズHP「会員版」をご覧ください。）

3. 広島大学の教育事業に本年度も参加しています

(1) 平和科目「平和と人間A」および「平和と人間B」について

前期：平和と人間Aー人間と生物の未来へーは終了しました（受講者 154名）。

後期：平和と人間B

- 第1回 ガイダンス 授業の狙いと講師の紹介（三浦省五・元教育学研究科）
- 第2回 松原美代子さんからの平和メッセージ（I）（三浦省五・元教育学研究科）
- 第3回 広島で被爆して平和を考える（植木研介・元文学研究科）
- 第4回 広島投下の原子爆弾の構造・威力・被害と放射線障害（松田正典・元総合科学部）
- 第5回 貧困・感染症・国際協力（松田治男・元生物圏科学研究科）
- 第6回 環境から見た人類の生長とその限界（安藤忠男・元生物圏科学研究科）
- 第7回 バイオテクノロジーと食の安全（池上 晋・元生物圏科学研究科）
- 第8回 バイオテクノロジーと生物多様性（池上 晋・元生物圏科学研究科）
- 第9回 現代哲学と平和（金田 晋・元総合科学部）
- 第10回 戦争と記憶-比治山に眠るフランス兵士（原野 昇・元文学研究科）
- 第11回 日系アメリカ人をめぐる戦争と和解（山代宏道・元文学研究科）
- 第12回 平和とスポーツの祭典とオリンピック（渡部和彦・元教育学研究科）
- 第13回 平和と美術（難波平人・元教育学研究科）
- 第14回 平和と国際政治（岩田賢司・元国際協力研究科）
- 第15回 松原美代子さんからの平和メッセージ（II）（三浦省五・元教育学研究科）

(2) 留学生短期研修講座について

本年も、2015年夏期日本語・日本文化特別研修が開催された。台湾グループ（8名）、中国グループ（44名）、非漢字圏グループ（21名：インド、インドネシア、モンゴル）の3グループが、7月から8月にかけて、それぞれのグループごとに、約2週間の特別プログラムによる研修が行われた。マスターズからは、広大教育・国際室の指名があり、日本文化論の一環として、（1）金田 晋「日本の絵画ー絵巻物の世界（鳥獣戯画甲巻を見る）」、（2）渡部和彦「日本の伝統スポーツと礼ー武術から武道へ（剣道の演技あり）ー」の講義を行った。

(3) 韓国留学生への理科予備教育について

日韓共同理工系学部留学生事業によって広島大学に入学する韓国留学生のための入学前予備教育（理科）に、平成23年度から講師を派遣しています。本年度も、10月から12月の期間に、数学、物理、化学、生物の理系4科目が開講（各科目とも週1回90分で10回の講義）され、広大マスターズは数学（今岡光範会員）と化学（谷本能文会員＋平田敏文会員）を担当する予定です。

4. マスターズが企画・共催の「東広島市民講座」が始まっています

平成27年度市民講座（東広島市教育委員会主催、広大マスターズ企画・共催）が始まっています。9月以降に開催予定の講座は下記の通りで、私たちにも関心のあるテーマが並んでいます。友人・知人をお誘いになって、奮ってご参加ください。

「くらしの中の化学」（コーディネーター：谷本能文）

講座概要：皆さんはお気づきになっていないと思いますが、化学は日常生活の様々な局面で活躍しています。本講座では、例えば香りなど、生活に密接に関係した化学のいくつかを、紹介・解説します。

日程：2015年9月5, 12, 19, 26日、各土曜日（すべて13:30～15:00）

第1回：9月5日「くらしの中の香り」（平田敏文）

第2回：9月12日「自然界にある様々な有機化合物」（深宮齊彦）

第3回：9月19日「水と空気の化学」（塩谷 優）

第4回：9月26日「光と物質」（谷本能文）

会場：東広島市市民文化センター研修室(サンスクエア 2F)

「気楽に楽しむ英会話」（講師：三浦省五）

講座概要：オリンピックも近づき国際化の進む中、気楽に英語を楽しみましょう。英語の基礎として発音、語句、文法、熟語の話から始め、観光案内の英語を楽しみましょう。

日程：2016年1月9, 16, 23, 30日、各土曜日（すべて13:30～15:00）

第1回：1月9日「英語発音の基礎」

第2回：1月16日「広島観光案内（1）」

第3回：1月23日「広島観光案内（2）」

第4回：1月30日「東広島観光案内」

会場：東広島市市民文化センター研修室(サンスクエア 2F) 【予定】

「世界の動きと平和を考える」（講師：岩田賢司）

講座概要：中国の海洋進出、ロシアのクリミア併合、北朝鮮の挑発行為などの世界の動きと平和について、その歴史的背景も含め考えます。

日程：2016年2月6, 13, 20, 27日、各土曜日(すべて13:30～15:00)

第1回：2月6日「中国・ロシアなどの地域大国主義と平和」

第2回：2月13日「ヨーロッパの冷戦と平和」

第3回：2月20日「朝鮮戦争・ベトナム戦争などのアジア熱戦と平和」

第4回：2月27日「ソ連・ロシアの動きと平和」

会場：東広島市市民文化センター研修室(サンスクエア 2F) 【予定】

※ 申込み・問合せ：東広島市教育委員会生涯学習課

TEL/082-420-0979 FAX/082-422-1610

5. 会員消息について

(1) 本年度は下記の1名の新入会がありました。

杉本俊多氏 (元工学研究院)

(2) 訃報：佐野進策会員が、2015年3月26日にご逝去されました。

佐野進策先生を悼む

佐野先生はどこまでも温厚な紳士だった。戦(いくさ)どころか口論されるところも見たことがなかった。依頼したことに断わられることがなかった。広島大学大学院の社会科学部(法律学専攻、経済学専攻、国際社会論専攻)において、経済学部長の佐野先生は経済学専攻長、私が国際社会論専攻長として、研究科の運営にあたった時代もあった。そのときもそうであった。

私たちが広大マスターズを作ったときも、福山大学の要職にあつてご多忙の日々であったが、即座に入会していただいた。市民講座や出前講座をお願いしたときも、すぐ引き受けていただいた。広島大学の教養科目「平和科目」への出講をお願いしたときもそうであった。

佐野先生のご専門は国際経済学。一見国家間の利害損得の駆け引きが主舞台のように聞こえるが、そうではない。政治は抜きである。金融資本主義ではない。農家の毎日の労働の喜びの、たとえば今年のジャガイモの出来はよいと一家で喜び合える光景が原点となるような経済学、それが国際的規模で展開されるような経済学を目指されていた。ほんとうの市民派の経済学者であった。

そのような顔の見える経済学は、これからますます必要になってくる。それを思うと、もう少し長くこの世で私たちにその生き方、その学者魂の範をたれていただきたかった。

佐野先生には、個人的に特別の思いがあった。私が広島大学に赴任したのは1969年。バリケード封鎖の最中であった。半年後DAAD留学生としてドイツに発った。翌年9月、1年の留学を終えて広島市草津にあった森本旅館に部屋を借りた。6月まで佐野先生が隣りの部屋に住んでおられたという。先生は森本旅館の御主人の甥にあたった。だから東千田のキャンパスでは、隣人の親しさで挨拶を交わした。それがずっと最近まで変わらなかった。だから訃報に接したとき、歯が抜けたように寂しかった。ご冥福を祈るばかりです。合掌。(前HM代表幹事 金田 晉記)

【広島大学マスターズ事務局】

事務局：サンスクエア東広島3F 広島大学サテライトオフィス内
(郵便物宛先) 〒739-8601 東広島市西条栄町8-29
東広島市市民協働センター内 広大マスターズメールボックス

Eメール：masters@hiroshima-u.ac.jp

URL：

(会員版) <http://home.hiroshima-u.ac.jp/masters/>

(かわら版) http://www.geocities.jp/hirodai_ob/index.html